

## 授業改善書

科目名	保育内容の研究(環境)1
担当者	柳原 高文

### 授業の概要

幼稚園教育要領(環境)を、その教科としての特性の解説、理論を具体的な指導例をふまえながら講義を組み立てている。その特性として、体験を重視することから講義も教室にとどまらず屋外で、実際に自然に触れ五感で観察、スケッチ、理解するように仕向けている。また、我が国の自然環境、自然との共存を理解する手法として、ジブリ作品を教材に用いて分かりやすく解説している。さらに、我が国に継承されている自然との共存の文化をアクティビティにまとめあげる作業を行い、受講者全員の作品をまとめた「アクティビティ集」を作成しすべての作品をわかち合い、その文化の多様性を理解する。

### 授業の問題点

授業についての評価はすべての項目、すべてのクラスにおいて4.5を超えているので、さしあたり大きな問題点は無いが、授業への学習態度については3点台が多くみられ問題である。また、アンケートにはないが授業に遅刻する学生、居眠りをする学生もいることが課題である。

### 授業改善の課題・方策

授業への予習、下調べについては前講義にて学生に周知させる事が重要であること、より興味を持たせる内容、作業がしやすいような指示をする事が重要である。遅刻、居眠りについては以前からグループワークをすることで改善はしているが、講義でパワーポイントを用いた際に教室が暗くなる事から眠くなるという意見も見られた。このことからプロジェクターを利用するよりも、テレビに写し出したほうが眠気を誘わないと考えられる。さらに、ワークショップを多く用いる事で緊張感を持たせることも重要である。

### その他